

オンデマンドクリアーホルダー A5 注意事項

for bizhub PRESS

■対象機種

- 以下のプリンターにて検証を行っていますが、印字保証をするものではありませんのであらかじめご了承ください。
- ご使用にあたっては、実際に出力される画像にて事前にお試しください。

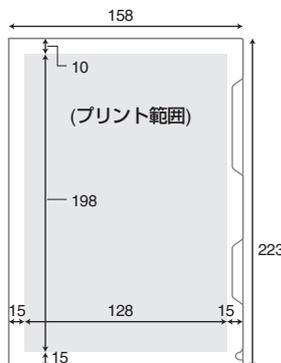
■対応プリンター一覧

bizhub PRESS C1100 / C1085 / C71hc / C1070 / C1070P / C1060
bizhub PRESS C7000 / C7000P / C6000 / C70hc

※給紙トレイは「手差しトレイ」、「2段給紙ユニット」もしくは「3段給紙ユニット」の最下段トレイのみとなります。

※対応プリンター一覧以外の機種、複合機などでの通紙検証は行っていませんので、あらかじめご了承ください。

■プリント範囲



- クリアーホルダーサイズ 158mm×223mm
- プリント可能範囲 128mm×198mm

プリント範囲以外のエリアでは画像の乱れ等が発生する場合があります。データ作成の際にはご注意ください。

■本体の事前設定

※印刷完了後、下記設定は必ず元にお戻しください。

bizhub PRESS C1100 / C1085 / C71hc / C1070 / C1070P / C1060の場合

「大容量給紙トレイ」の最下段トレイからの給紙時

1. 「機械状態」→「用紙設定」→「対象トレイ」→「設定変更」→「プロセス調整」→「次頁」x2回 →「重送検知」→「OFF」

「自動キャリブレーション機能(RU-509)」装着時

1. 「機械状態」→「調整」ボタン →「06 出力紙濃度調整」→「基本設定」→「定期調整の実行」→「しない」

bizhub PRESS C7000 / C7000P / C6000 / C70hcの場合

「大容量給紙トレイ」の最下段トレイからの給紙時

1. 「設定メニュー/カウンター」ボタン →「管理者設定」→「共通設定」→「次頁」x3回 →「重送JAM検知」→「OFF」

「自動キャリブレーション機能(RU-509)」装着時

1. 「機械状態」→「調整」ボタン →「06 出力紙濃度調整」→「01 出力紙濃度調整」→「自動調整」→「OFF」

■両面プリントについて

どちらの面にもプリント可能ですが、片面プリント後はクリアーホルダー同士がくっつきやすくなります。

両面への印字が必要な場合には、片面プリント後に半日以上時間をおき、よくさばいてからセットしてください。また両面同時プリントは実行しないでください。

■その他 使用上のご注意

- ・用紙の特性上、色再現は保証出来かねますので、あらかじめご了承ください。
- ・高温高湿の環境下では、画像の乱れが発生する場合がありますので、使用しないください。
- ・塗りつぶしが多い画像をプリントすると、ムラが発生する場合があります。
- ・無理に折り曲げると、長辺の折り部が割れる場合があります。
- ・指紋などにより、画像に乱れが生じる場合があります。取扱いの際には、手袋の装着をお勧めします。

■保管上のご注意

推奨保管条件 保管温度：15～30℃
 保管湿度：30～60%RH
 保管期間：最高6ヶ月

- ・段ボール箱に入れたままの状態でご保存してください。
- ・使用後は段ボール箱に戻し、フタをしてください。
- ・プリンタのトレイには放置しないでください。
- ・下記のような場所には保管しないでください。

1. 屋外
2. 直射日光の当たる場所、暖房機の側やOA機器等の排熱など、直接熱のかかる場所
3. 加湿器の周辺など、湿気の直接かかる場所や湿度の高い場所
4. 給湯設備や給茶設備など、水がこぼれたりかかたりする場所
5. 空調、送風機、通風孔など、直接風の当たる場所
6. コンクリートの床や壁にぴったりくっつく場所
7. 冬場の窓際、壁際(暖房を入れると結露する)
8. 用紙の上には、熱を発する物、湿気を帯びた物、液体の入った物を置かない

- 品質には万全を期しておりますが、製造上の原因による品質不良がありました場合には同種同数の新しい用紙とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- 仕様および外観は、改良のため、予告なしに変更することがあります。

■本体用紙設定方法

bizhub PRESS C1100 / C1085 / C71hc / C1070 / C1070P / C1060の場合

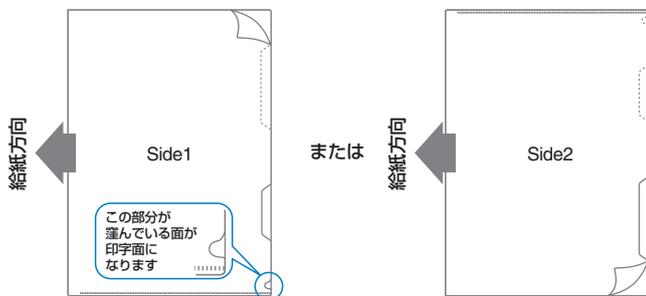
1. 「塗工紙MO」で「217～256g/m²」
2. 「用紙サイズ」は「不定形サイズ」で(1).223mm (2).158mm
3. 上記設定後、任意の名称で「用紙登録」される事をお勧めします。

bizhub PRESS C7000 / C7000P / C6000 / C70hcの場合

1. 「塗工紙MO」で「210～256g/m²」
2. 「用紙サイズ」は「不定形サイズ」で(1).223mm (2).158mm
3. 上記設定後、任意の名称で「用紙登録」される事をお勧めします。

■クリアホルダーのセット方法

- ・長辺折り部を先頭にして給紙されるようにセットしてください。
- ・開口部や短辺閉じ部を先頭にしてセットすると、紙詰まりの原因となります。



■プリンタドライバからのデータ出力方法

コニカミルタ製プリントコントローラー(IC-601 / IC-602)の場合

1. 「原稿サイズ」の「不定形サイズ」で幅「158mm」、高さ「223mm」
2. 「用紙」設定の「トレイ/用紙情報を取得」+「最下段給紙トレイ」を指定
3. Side2に印刷する場合、「レイアウト」の「180°回転」に☑
4. 「仕上げ」もしくは「排紙」の「フェイスアップ」と「逆順」に☑

Fiery製プリントコントローラー(IC-306 / IC-308)の場合

1. 「原稿サイズ」の「カスタム」で幅「223mm」、高さ「158mm」
2. Side2に印刷する場合、「レイアウト」の「180度回転」に☑
3. 「仕上げ」の「フェイスアップ-昇順」を選択